

平成31年度 学校経営計画書

学校番号	33	学校名	静岡県立清水南高等学校	校長名	石川 芳恵
	1		静岡県立清水南高等学校中等部		

1 目指す学校像

(1) 教育目標

校訓「富士の如く端正に 橘の如く香り高く」のもとに、普通科と芸術科を併せ持つ公立中高一貫校として、6年間の教育活動を通して、高い知性と豊かな感性・表現力を備え、国際社会に貢献できる人材を育成する。

- ・知性 確かな学力とともに、主体的に学ぶ態度や考える力を育てる。
- ・感性・表現力 他者とのかかわり合いを通して、規範意識や社会性、身体的・言語的表現力を育てる。
- ・国際社会への貢献 自国文化の理解を深めるとともにグローバルなものの見方・考え方を身につけ、社会に積極的にかかわっていく行動力を育てる。芸術活動を通して社会の人々の心の豊かさを育んだり文化の発展に寄与したりできる、技能・技術と態度を育てる。

(2) 目標具現化の柱

- ア 6年間の教育を通して、基礎期、充実期、発展期を経て着実に学力を身につけさせる。
- イ 自らの生き方・在り方に関心を持ち、社会に積極的にかかわる態度を身につけ、個々の進路実現に向けて取り組ませる。
- ウ 中高が連携した生徒指導を推進することにより規範意識を醸成し、教育相談体制の充実を通して生徒の自己肯定感を高め、「こころの健康」増進を図る。
- エ 6学年が一体となった特別活動等を通して学校への帰属意識を持たせ、社会性を育成し、自立して生きようとする態度を育てる。
- オ 学校と保護者、地域、後援会、同窓会等の連携を推進し、より開かれた学校、安心・安全な学校づくりに努める。
- カ 教育環境の整備、学校事務の円滑な遂行、働き方改革を含めた業務改善を行うことにより、教育活動を充実させる。

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	中高一貫教育校にふさわしい教育課程の検討、授業改善及び学習指導の充実を図る。	授業研究の充実及び授業評価の活用により、指導方法を改善する。	「授業で力がついた」と答える生徒の割合：80%（中・高共通）	教務課
		教科間で連携しながら生徒への課題を工夫し、家庭学習の習慣を確立させる。	週5日以上家庭学習に取り組む生徒の割合：80%（中・高共通）	
		芸術科生徒の専門的な知識、技能の一層の向上を図る。	校内演奏会、公開レッスン等実施回数：年間計12回 美術鑑賞、実技講習会等実施回数：年間計10回	芸術科
			芸術科を本校の特色として感じている生徒の割合：80%	
	授業改善のための教員研修を充実させる。	授業公開週間実施回数：年間4回 外部講師による講演満足度：80%以上	図書・研修課	
イ	こころざしを育むための進路指導	外部講師による講演、講義等を開催し、自分の将来を見通す機会とする。	講演、講義等の回数：年間計10回以上	進路課

	の充実を図る。	6年間を見通した進路計画に基づき、志望校への進学を実現する。	中等部：学力到達度調査 評価A以上：27%以上（中3） 高校：国公立大学合格者30%以上（普通科）、芸術系大学合格者70%以上（芸術科）	
ウ	中高が連携し、効果的な生徒指導を推進し、規範意識と自己肯定感を高める。	学校生活のルールを守り、正しい判断・行動をとれるようにする。	年間の交通事故件数：中等部・高校ともに前年度比減	生徒課
		人権意識に基づく指導を通して、信頼される生徒指導を実行する。	「信頼できる先生がいる」と答える生徒の割合：70%（中・高共通） 「自分には良いところがある」と答える生徒の割合：70%（中・高共通）	図書・研修課
		悩みを抱えた生徒、保護者が相談しやすいように、相談室の運営や設備を充実させる。	生徒向け「相談室だより」発行：年間計10回 「学校に相談できる人がいる」と答える生徒の割合：80%（中・高共通）	教育相談室
エ	学校行事、部活動等の充実を図り、社会性と自立心を育成する。	部活動を通して、心身の成長を図り、人間関係づくりを学ぶ。	部活動に一生懸命取り組む生徒の割合：80%以上（中・高共通）	生徒課
		地域や海外に目を向け、多様性を尊重する態度と社会性を育成する。	海外研修で「充実している」と答える生徒の割合：90%以上 海外交流行事実施：1回以上	学年部
			ボランティア活動・社会貢献活動・奉仕活動経験生徒：60%以上	生徒課
		生徒目線での活動・運営を心掛け、学校生活への満足度を高める。	「学校生活が充実している」と答える生徒の割合：70%（中・高共通） 芸術鑑賞教室満足度：80%以上 図書館貸出数：4000冊以上	生徒課 図書・研修課
オ	開かれた学校づくり、安心・安全の学校づくりを推進する。	積極的な広報活動を通じて、より開かれた学校づくりを目指す。	土曜オープンスクール参加者数：年間1,600人 ホームページアクセス：年間500,000件	総務課
		保護者と教員が連携して生徒を育てる体制の強化を図る。	PTA 総会出席率：50%以上 学年保護者会の出席率：50%以上（中・高共通）	
		学校防災推進協力校として地域と連携した防災教育を推進する。	実践的防災訓練実施：年間3回 地域防災訓練参加率：中等部75%、高校45%	総務課
		教職員のコンプライアンスを徹底する。	講話や研修等の取組：月1回以上	管理職
カ	環境美化、事務業務の効率化、働き方改革を含めた業務改善を行う。	校舎内外の美化を推進する。	平常の清掃、学期初めと終わりの清掃及び全校清掃の徹底	保健課
		計画的な予算執行と事務の効率化に努める。	予算執行等に関する校内研修会の開催：年1回	事務部
		時間外勤務削減等の業務環境の改善を進める。	夏季休暇の取得率：100% 時間外勤務一ヶ月平均80時間以上の教職員：0% 部活動ガイドラインの遵守	管理職